清瀬高等学校 令和６年度（１学年用） 教科　　数学　　科目 数学Ａ

教　科： 数学　　科　目： 数学Ａ　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

教科担当者：（１組：三原 ２組：三原 ３組：村 ４組：村 ５組：三原 ６組：村 ７組：村 ）

使用教科書：（ 数学A（数研出版） ）

教科 数学　　の目標：

【知識及び技能】基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】数学のよさを認識し積極的に活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学Ａ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
図形の性質，場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見いだし，論理的に考察する力，不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力，数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元名：場合の数 【知識及び技能】 場合の数を求めるときの基本的な考え方についての理解をしている。 【思考力、判断力、表現力等】 場合の数を求めるときの基本的な考え方を事象の考察に活用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 上記の内容に興味・関心をもち学ぼうとしている。	場合の数を求めるときの基本的な考え方についての理解を深め，それらを事象の考察に活用できるようにする。	【知識・技能】 ○集合の要素の個数の公式を利用できる。 ○順列，組合せの用語，記号，公式を理解し，利用できる。また，順列の総数や階乗を記号で表し，それを活用できる。 【思考・判断・表現】 ○特殊な条件が付く順列，組合せを，味方を変えたり別なものに対応させたりして処理することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○順列，組合せの考え方を利用して場合の数が求められることに興味・関心をもつ。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	単元名：確率 【知識及び技能】 確率の意味や基本的な法則についての理解をしている。 【思考力、判断力、表現力等】 確率の意味や基本的な法則を事象の考察に活用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 上記の内容に興味・関心をもち学ぼうとしている。	確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，それらを事象の考察に活用できるようにする。	【知識・技能】 ○確率の意味，試行や事象の定義を理解している。 ○確率の定義を理解し，確率の求め方がわかる。 【思考・判断・表現】 ○試行の結果を事象として捉え，事象を集合と結びつけて考察することができる。 ○既習の確率の知識を利用して，複雑な試行の確率について考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○様々な事柄において，確率の考え方を活用して考察しようとする。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
2学期	単元名：平面図形 【知識及び技能】 平面図形の性質についての理解をしている。 【思考力、判断力、表現力等】 平面図形の性質を事象の考察に活用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 上記の内容に興味・関心をもち学ぼうとしている。	平面図形の性質についての理解を深め，それらを事象の考察に活用できるようにする。	【知識・技能】 ○線分の内分・外分，平行線と比や，三角形や円に関する様々な性質の基本事項を理解している。 ○基本的な作図方法を理解している。 【思考・判断・表現】 ○図形の性質を証明するのに，既習事項を用いて，論理的に考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○平面図形の性質を考えることに興味・関心をもつ。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	単元名：空間図形 【知識及び技能】 空間図形の性質についての理解をしている。 【思考力、判断力、表現力等】 空間図形の性質を事象の考察に活用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 上記の内容に興味・関心をもち学ぼうとしている。	空間図形の性質についての理解を深め，それらを事象の考察に活用できるようにする。	【知識・技能】 ○空間における直線の位置関係，多面体の性質など基本事項を理解している。 【思考・判断・表現】 ○空間における直線と平面，多面体に関する，既習事項を用いて，論理的に考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○空間図形の性質を考えることに興味・関心をもつ。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3学期	単元名：数学と人間の活動 【知識及び技能】 様々な人間の活動の中から数学的な要素を見出し，数学の内容の理解をしている。 【思考力、判断力、表現力等】 様々な人間の活動の中から数学的な要素を見出し，数学の内容を活用している。 【学びに向かう力、人間性等】 上記の内容に興味・関心をもち学ぼうとしている。	様々な人間の活動の中から，整数を中心とした数学的な要素を見出し，数学の内容の理解を深めると同時に，現実の事象を数学を用いて考察できるような力を培う。	【知識・技能】 ○様々な整数の性質の意味を理解している。 ○ゲームの設定を多面的かつ論理的に考え，ゲームで勝つ方法を導くことができる。 【思考・判断・表現】 ○様々な整数の性質に関する既習事項を用いて，論理的に考察することができる。 ○ゲームの設定やパズルの仕組みを論理的に考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○日常生活における具体的な事象の考察に，数学の考えを活用しようとする。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計 70